

2021~2022年度 国際ロータリー会長
 シェカール・メータ
 2021~2022年度 国際ロータリーのテーマ

福岡東南ロータリークラブ

週報

会長 津上 賢治
 副会長 土井 通 誉
 幹事 中村 勇 治



SARVE TO CHANGE LIVES

創 立 / 昭和 45年 2月 6日
 事 務 所 / 福岡市博多区住吉1-2-82 グランドハイアット福岡B2
 TEL 092 (283) 8878 FAX 092 (283) 8871
 E-mail : ftonanrc@fukuoka-serc.org
 HP : <http://fukuoka-serc.org>
 例 会 場 / グランドハイアット福岡 TEL 092 (282) 1234
 例 会 日 / 毎週金曜日 12:30

■本日の例会プログラム

- ロータリーソング(四つのテスト)
- 会長の時間 ゲスト・ビジター紹介
- 会務報告
- 各委員会報告
- 誕生祝
- 卓話

「一流ではない選手が何故?Jリーガーになれるのか?」

福岡大学スポーツ科学部教授
 福岡大学サッカー部総監督

乾 眞寛様

■次回卓話(3月18日)予定 【歴代会長シリーズ】

「会長の思い出」

第43代会長 福迫 隆君
 ((有)崇徳商事 取締役社長)

■前回例会の記録(3月4日)

(3月10日現在)マイロータリー登録率 72.97%

◇出席報告 出席委員長

当 日 3月4日	前々回 2月4日
会員総数 74名	会員総数 74名
免除会員数(12名中) 1名	免除会員数(12名中) 1名
出席会員数 41名	出席会員数 40名
ゲ ス ト 0名	メークアップ 4名
ビ ジ タ ー 0名	欠席会員数 18名
合 計 42名	合 計 63名
出 席 率 58.46%	修正出席率 71.43%

会長報告

連日ロシアによるウクライナ侵攻が報じられていますが、ロシアに対して非常に大きな憤りを感じます。そして、ウクライナの国民の苦しみを考えると、本当に心が痛みます。一日も早い停戦と、ロシアのウクライナからの撤退を祈ります。これに関して、後ほど、中村幹事と亀山さんから、お話があるとのことでした。

さて、これまで3回にわたり、九州電力が海外で実施するプロジェクトで私が九電在籍時代にかかわっていたものをご紹介します。

これを通して皆様にお伝えしたいことは、九電は海外事業を単に儲けるためにやっているのではないということです。

九電の海外事業の基本方針は、九電が得意とする、ガス複合発電などの高効率発電や、地熱・風力などの再生可能エネルギーを海外へ展開することにより、少しでも地球環境への負荷低減に貢献するということです。

更に、プロジェクトを実施する国や地元に対して、電力の安定供給はもちろんのこと、先週のサルーラでご紹介したような、現地スタッフの雇用・生活支援など様々な形で、できるだけ貢献をしたいと考えています。

そのような貢献を最優先に考え、長期的にそれなりの利益を確保できればと考えて、私の時は取り組んでいましたし、今でもその考えは変わっていないと思います。

この考え方は、当ロータリークラブの「ずっと先までお役に立ちたい。」という基本理念と共通するものがあると思います。

あと2回、九電の海外プロジェクトをご紹介します。今日が、中国の内モンゴ地区で行っている風力発電、次回が台湾でのガス複合発電です。

「水と衛生月間」

世界ローターアクト週間(13日を含む1週間)

4日(金)誕生祝 定例理事会:例会終了後

5日(金)第4グループインターシティミーティング
 13時~西鉄グランドホテル:オンライン

12日(土)国際ロータリー第2700地区第4グループ
 ロータリー奉仕デー:ゴールボール体験競技大会
 決勝大会(九州産業大学大楠アリーナ)

25日(金)次期理事会:例会終了後 3階卯月

●愛燦燦 / 小椋 佳

●誰も寝てはならぬ / プッチーニ

●喝采 / 中村泰士

今月の行事

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ピアノ演奏曲

P1 このプロジェクトとは、2000年代前半から検討を開始したのですが、当時中国は低効率の石炭火力が発電の中心(約7割程度)であったため、大気汚染が深刻化しており、日本へもPM2.5などの悪影響が及んでいました。そこで、中国の風況の優れた場所で、風力発電を行うことは理にかなったことと考え、取り組むこととしました。九電グループだけでは、到底手に負えませんので、日本の商社に声をかけたところ、住友商事が手を挙げてくれたので同社と共同で取り組むことにしたものです。

P2 場所は、内蒙古の赤峰市

P3 九電グループが自主的に開発したもの

P4 当時では標準サイズであった、2,000KWの風力タービンを使用2009年9月運転開始

P5 スキームの説明
 スポンサー、銀行団アジア開発銀行他
 風力タービンは世界大手のベスタス製を使用
 中国の送配電会社に25年間売電
 中国の固定価格電力買取制度を利用

P6 高い鉄塔を立てて、風況を調査

P7 ランドクルーザーでモンゴルの平原を数時間走って、プロジェクトサイトに到着 気温零下
 風力が一定で同方向からの強風がふいていました。草原の草が全くうごきません日本には、このような風況のよいところありません。
 世界でも珍しいのではないかと思います。
 モンゴルの平原で遮る山なども近くにないため、冷たい北極から暖かい赤道に向けての地球の本源的な風がふいていました。

P8 サイト近隣の電力所に掲示されていた風況調査団。内蒙古地区の風況が良いことがわかる

P9 本プロジェクト建設中の写真

P10 P11 本プロジェクト完成後の写真広大なモンゴルの草原に風力タービンが全部で25機設置されている。

各委員会報告

【親睦委員会 / 岡委員長】

・本日、予定では誕生祝になっておりましたが、11日(金)の実例会にて致します。

【社会奉仕委員会 / 亀山委員長】

・ウクライナの支援について
 千羽鶴とメッセージを贈りたいと思います。
 ご協力お願い致します。

卓 話

「イニシエーションスピーチ」



有限会社シルヴァン
 代表取締役 志岐賢剛君

※IT・会報・広報委員会より:卓話の内容について福岡東南RCHPよりご確認頂きます様お願い致します。
<http://fukuoka-serc.org>よりオンライン例会をクリック
 パスワード(10nan-6trc)

<例会運営委員会>

【スマイル箱】(※チャットによるスマイル箱)

中村勇治君 福岡県の蔓延防止等重点措置の3月6日解除が決定されました。次回例会からリアル開催となります。昼の例会になっておりますので、お間違いないようにお気をつけてお越しくださいませ。

津上賢治君 亀山さん、ナターシャグジーさんへの支援を提案して頂き、誠に有難うございます。当クラブの50周年のオンライン例会の参加有難うございました。

山下恒夫君 次回から実例会、できれば最後のオンライン例会になればと思います。

幹事報告

- ・本日、例会終了後、オンラインでの理事会を行います。理事役員の方は出席お願いいたします。
- ・3月5日(土)第4グループインターシティーミーティングが西鉄グランドホテルで開催されます。当日の会場出席者の方には開催方法を16日にメール並びにパンフレットを送付しておりますので確認ください。
- ・3月11日(金)は久しぶりの昼の実例会です。
- ・3月12日(土)第4グループロータリー奉仕デーゴールボール体験競技会決勝大会観戦来場者の募集をしておりますので、事務局までご返送お願いいたします。電話番号は092-283-8871です。
- ・4月8日(金)昼の例会は、夜の例会に変更となりますのでご注意ください。

合 計	5,000円
スマイル箱目標額	1,300,000円
累計 582,250円	達成率 44.8%

「合言葉:WATCH WORD」 **“ずっと先まで、お役に立ちたい!”**

「目標:TARGET」 **“奉仕活動のトップランナーになります!”**